

2022 年前期第 3 回全学実行委員会 議事要旨

文責 北海道大学大学祭全学実行委員会 事務局長 北澤 剛

本文書では以下の略称を用いる。

参加者の略称：

委員長(全学実行委員長)

副委員長 (全学副実行委員長)

局長(全学局長)

会計(全学会計)

榆(榆陵祭代表)

葉(葉学祭代表)

工(工学祭代表)

IFF(International Food Festival 代表)

農(農学祭代表)

獣医(獣医学祭代表)

医(医学展代表)

文(文系祭代表)

理(理学祭代表)

歯 (歯学祭代表)

その他の略称：

各祭(北大祭を構成する上記の各種学祭)

委員会(委員会という場合、組織としての全学実行委員会を指す)

実委(実委という場合、会議としての全学実行委員会を指す)

事務局(北海道大学大学祭全学実行委員会事務局)

1. 本日の連絡事項

- ・模擬店グランプリについて

榆陵祭事務局企画部より、参加の手引き 22 ページ～24 ページを参照のこと。

【修正箇所】

22～23 7-2-2 ちびっこ部門は全団体がエントリーすることになった

結果発表 注意事項 入賞団体 12：00 までに→11：10 までに

詳細については企画合同説明会 4/25（月） 18：45～ にて説明される。

・レンタル用品について

事務局総務部より、レンタル用品についての連絡があった。詳細については、参加の手引き 21 ページを参照のこと。

【修正箇所】

参加の手引き 21 ページに修正があった。20%のキャンセル期間がなくなり、キャンセル料は 100%となった。

・清掃および仮設水道について

事務局総務部より、清掃及び仮設水道についての連絡があった。詳細については、参加の手引き 32 ページを参照のこと。

【修正箇所】

参加の手引きの清掃用具の貸し出し日時について誤りがあった。詳細については後ほど、「当日の手引き」に記載されることによって連絡が行われる。

・協賛物資配分についての希望調査

事務局広報部より、協賛物資についての連絡があった。詳細については、参加の手引き 12 ページを参照のこと。

【締め切り】 4/25（月） 18：30

・器具調査書について

事務局総務部より、器具調査書についての連絡があった。
参加の手引き 16 ページ及びレジュメ 10 ページを参照のこと。

【締め切り】 5/2（月） 全学実委

・コロナ対策費の金額について

・活動計画

・新型コロナウイルス感染症対策、シフト表、参加団体向けガイドラインについて

2. 本日の議題事項

・禁酒について

北大祭期間中における飲酒を禁止することについての議題が話し合われた。
禁酒の取り締まりにおける詳細については、参加の手引き 25,26 ページを参照のこと。

【議決】 第 64 回北大祭において、禁酒を行うか

承認 10 不承認 0 棄権 0

よって、承認

・コロナ対策費について

全学会計より、コロナ対策費についての議題提示があった。詳細については、レジュメ 12 ページを参照のこと。

【質疑応答】

Q. テントを所有している団体も、テント代を払うべきか。

A. 不公平にならないように、一律支払いをお願いしている。

Q. 模擬店を出さない各祭のコロナ対策費の支払いはあるか。

A. ない。

Q.

(歯)

Q. 机や椅子は各団体で用意するのか。

A. 全学実行委員会にて、高等教育推進機構の机と椅子を用意する予定である。

Q. メインストリートに出す模擬店の数によって負担額が変わるといっているのはないか。

A. ない。

Q. 歯学祭は歯学部駐車場で行うが、イートインスペースはどこに設置すべきか。

A. 特に場所の指定はない。

補足：団体負担額が 1 万円で変更されることはない。

【議決】 各祭がコロナ対策費を負担することに承認か。

承認 9 不承認 1 棄権 0

よって、承認

負担額は1万円であることを承認か。

承認 10 不承認 0 棄権 0

よって、承認

・ステージ建設費増額に伴う全学実委の負担額の増加について

【質疑応答】

Q.見積もりが大きくなったのはなぜか。

A.コロナの影響で利益率などを十分に鑑みた結果である。

Q.軽音部よりステージの利用額はどのくらいになると問い合わせがあったが、おおよそのめどはついているか。

A.まだついていない。

Q.ステージを建設するかどうかが決まるのはいつか。

A.4/28 が最終確定である。

Q.榎陵祭はステージ建設費の収入元は何か。

A.分担金である。

【議決】 ステージ規約とは異なるが、全学実委でステージ建設費用を負担してもよいか。

承認 10 不承認 0 棄権 0

よって、承認

3.その他

理学祭代表者による挨拶があった。

【質疑応答】

Q.ステージの使用可能な日時は大学祭期間すべてと考えて良いか。

A.確定はしていないが、例年に比べると使用時間が短くなってしまう可能性がある。

Q.テントの所持数調査があったが、各祭のテントは使用するのか

A.使用することがあるので、よろしく願いしたい。

次回の全学実行委員会は、4/25（月）18：30～

4.本件に係る連絡先

北海道大学大学祭全学実行委員会 事務局長 北澤 剛(huf@hokudaisai.com)